

県道郡山湖南線 三森4工区の部分開通について

県道郡山湖南線 三森4工区の一部区間(郡山市湖南町舟津地内 延長約0.3km)が平成25年6月21日(金)に部分開通しますので、お知らせします。

県道郡山湖南線は、郡山市市街地と湖南町を結ぶ延長約33kmの道路であり、通勤や通学、地域医療・福祉など地域生活を支援するとともに、県中地域の横軸を担う重要な主要生活幹線道路です。

しかしながら、郡山湖南線の逢瀬町多田野地内や湖南町舟津地内においては、道幅が狭く、峠部で急カーブが連続しているため、車両のすれ違いが困難で、冬期間はスリップ事故等が多数発生するなど、安全で円滑な交通に支障を来していました。

これらを解消すべく、県では郡山湖南線三森工区(全体延長約6.6km)として整備を進め、現在までに三森2工区、3工区及び1工区の一部が完成し、全体の約6割にあたる延長約4.2kmで供用を開始しており、残る三森1工区の一部(延長約1.3km)と4工区(延長約1.1km)について、鋭意整備を進めております。

このたび、4工区の一部区間である湖南町舟津地内の延長約0.3kmが、平成25年6月21日に部分開通しますので、お知らせします。

【部分開通の概要】

1 部分開通日：平成25年6月21日(金) 午前10時に交通開放予定

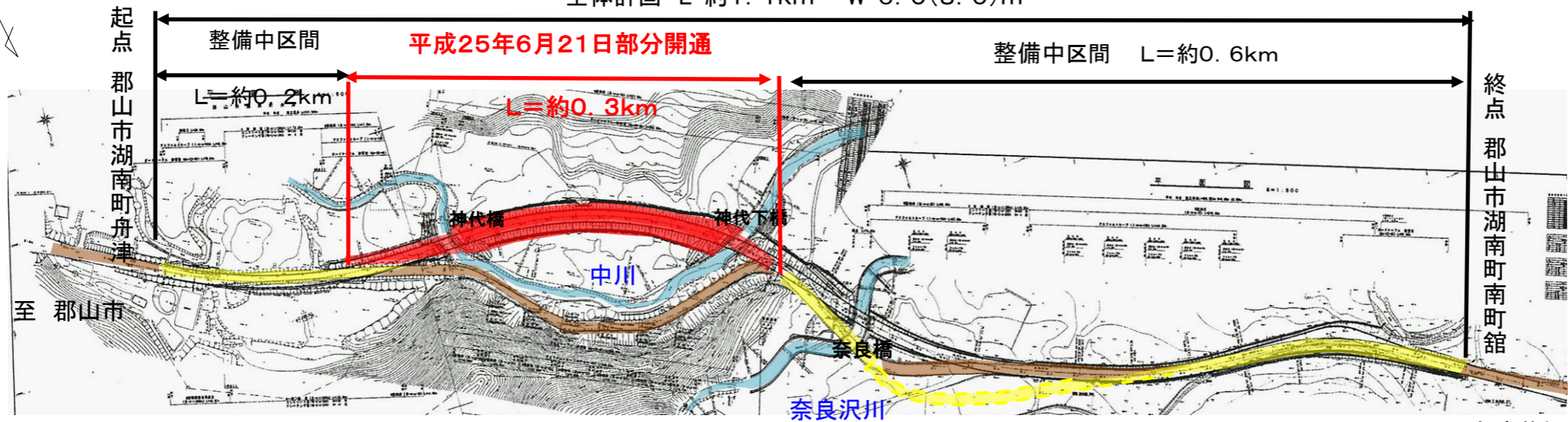
2 部分開通区間：郡山市湖南町舟津地内(別紙のとおり)

※ 県では引き続き、1工区と4工区の早期全線開通に向け、事業を推進してまいります。

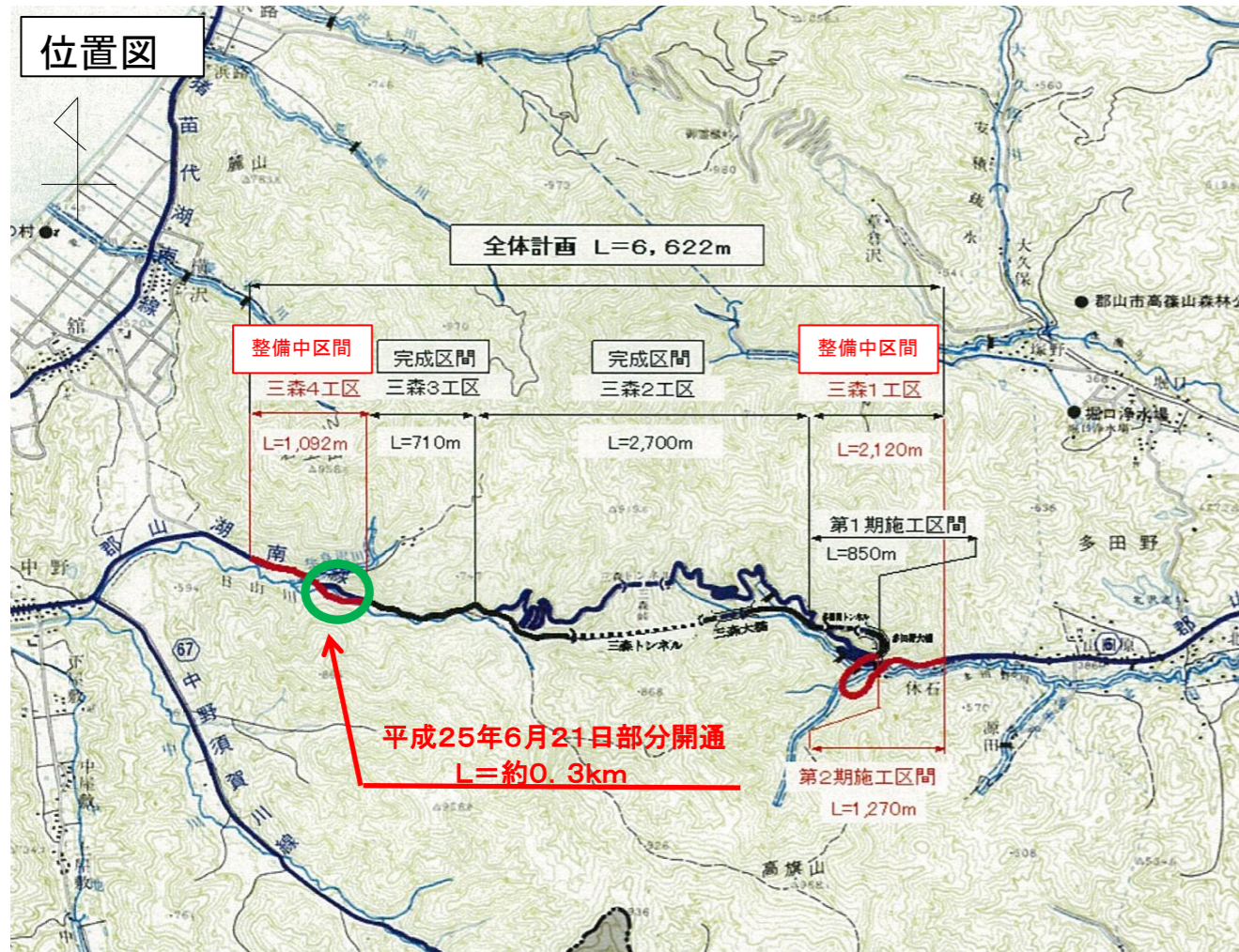
※ 開通区間前後の拡幅工事を進めるため、少しの間交通規制(片側交互通行)が生じますので、ご協力をお願いいたします。

郡山湖南線 三森4工区

全体計画 L=約1.1km W=6.0(8.0)m



至 会津若松市



至 郡山市



現道の状況



部分開通区間の状況

至 郡山市